

CHECK.2

避難の参考に！避難情報と防災気象情報

「もしも」のときの行動の参考とするため、「避難情報」と「防災気象情報」を随時発表します。災害発生危険度を直感的に理解し、的確に避難行動ができるようにするため、避難情報の発信は5段階の「警戒レベル」を用いています。避難情報は警戒レベル1および2については気象庁が発表し、警戒レベル3～5については市が発表します。これらの情報を利用して、早めの避難行動をとるようにしましょう。

避難等に関する情報

防災気象情報

警戒レベル	とるべき行動	避難情報	雨の情報	川の情報
警戒レベル5	【命を守る】 すでに災害が発生している状況です。命を守るために最善の行動をとります。	緊急安全確保	大雨特別警報	氾濫発生
～ここまでに必ず避難！～				
警戒レベル4	【危険な場所から全員避難！】 速やかに安全な場所に避難してください。移動が危険な場合は、自宅の2階へ避難！	避難指示	大雨・洪水警報	氾濫危険水位
警戒レベル3	【危険な場所から高齢者等は避難！】 避難に時間が必要な人やその支援者は避難開始。その他の人は避難準備を始めます。	高齢者等避難	大雨・洪水警報	避難判断水位
警戒レベル2	【避難行動の確認！】 避難所や避難経路、避難のタイミングなどを再度確認しましょう。	—	大雨・洪水注意報	・水防団待機水位 ・氾濫注意水位
警戒レベル1	【災害への心構えを高める！】 気象情報など最新の情報に注意しましょう。	—	早期注意情報	—

※避難情報は、必ずしも気象庁などが発表する防災気象情報と同時に発令するものではありません
 ※これまで避難指示の前に発令されていた避難勧告は廃止され、避難指示に一本化されました
 ※事態の急変により、警戒レベル3～5の順番通り発令されるとは限りません。警戒レベル5は発令されない場合があります

CHECK.3

家の近くの避難所を知っていますか？

自宅など建物内にとどまることが危険な状態になる前に、落ち着いて素早く避難する必要があります。台風や大雨の場合、浸水から逃れるために一時的避難所には集合せず、直接自主避難所または拠点避難所に避難します。最寄りの避難所への安全なルートを確認しておきましょう。避難所開設の際は、ほっとHOTメール、市ホームページ、テレビなどでお知らせします。

自宅

高齢者など避難に時間がかかる場合 → **自主避難所 (公民館)**

必要に応じて移動 → **福祉避難所** / **予備避難所**

必要に応じて → **避難指示 (警戒レベル4)**

対象者本人と家族のみ → **拠点避難所 (学校)**

各避難所の詳しい場所は こちらから確認ください

● 自主避難所
● 拠点避難所

CHECK.1

台風・大雨のときどう行動する？

台風や大雨の予報がテレビやラジオから流れる

- ・情報を集める
 - ☑ 今後の台風の進路、雨や風のピークの日時
 - ☑ 近くの避難所や安全な避難経路



台風や雨など気象に関する情報は、時間の経過とともに変化します。最新の情報を入手できるように情報収集ツールを確保しておきましょう。

→ 6ページで確認

野々市市 WEB 版洪水ハザードマップ

パソコンやスマホで市内の浸水想定を確認できます。



- ・家の補強や飛ばされそうな物の格納

雨や風が強くなり始める

- ・引き続き情報を集める
 - ☑ 今後の台風の進路、雨や風のピークの日時
 - ☑ 近くの避難所や安全な避難経路
- ・持ち出し品の確認など避難の準備



気象庁から発表される情報の例 **大雨・洪水・強風注意報 (気象庁)**

豪雨、暴風が続く

- ・高齢者や子どもなど避難に時間がかかる人は **避難を始める** (その他の人は避難の準備をする)
- ・情報を集める
 - ☑ 気象庁の発表、市からの避難情報
 - ☑ 近くの避難所や安全な避難経路



気象庁、市から発表される情報の例 **大雨・洪水・暴風警報 (気象庁)**
高齢者等避難 (野々市市)

さらに豪雨、暴風が続く

- ・避難所や自宅の2階など「安全な場所」へ避難を始める
- ・情報を集める
 - ☑ 気象庁の発表、市からの避難情報
 - ☑ 近くの避難所や安全な避難経路



気象庁、市から発表される情報の例 **大雨・洪水・暴風警報 (気象庁)**
避難指示 (野々市市)

～ここまでに必ず避難を完了！～

気象庁、市から発表される情報の例 **大雨・暴風特別警報 (気象庁)**
緊急安全確保 (野々市市)

防災特集

台風や大雨

から身を守るために
知ろう、備えよう！

7月から10月にかけて多くなる台風の接近・上陸で、これから大雨や強風が発生しやすい時季を迎えます。近年、急な強い雨が短時間に降る「局地的大雨」が多く発生するなど、天気の変化に対する備えの重要性はますます高まっています。地震と異なり台風や大雨はある程度事前に予測できるため、早めの備えや避難で、その被害を減らすことができます。自分や周りの人の命を守るために知っておきたい情報を確認し、できることを考えておきましょう。

情報収集ツール 一覧

災害から身を守る行動のためには、正しい情報が必要不可欠。
これらのツールを活用して最新の情報を入手しましょう。



防災気象情報を知りたい（気象警報や注意報、現在の気象状態など）

名称	特徴・二次元バーコード
テレビ・ラジオ	ニュースや天気予報番組で気象の見通しや気象警報・注意報の発表状況が放送されています（テレビのデータ放送では常時放送）。
気象庁ホームページ (スマートフォン対応)	気象庁が発表している注意報や警報を確認できます。その他、天気予報や雨雲の動き、最寄りのアメダスの収集データを見ることができます。 
石川県河川情報システム (スマートフォン対応)	石川県内の雨量や河川の水位、ダムの水量などの観測情報、気象警報・注意報、など河川の防災情報をリアルタイムで確認できます。  



市からのお知らせを知りたい（避難所の開設状況や台風接近の注意喚起など）

名称	特徴・二次元バーコード
市ホームページ	避難所の開設状況など市が発表している情報を確認できます。 
ほっとHOTメール ののいち (メール配信)	市からの情報がメールで届きます。その他、野々市市・白山市・川北町内の火災発生情報や市内イベント情報などを配信しています。 
結ネット (スマートフォンアプリ)	市からの情報に加え、自分の住んでいる町内会からの情報が通知されます。 
Yahoo! 防災速報 (スマートフォンアプリ)	市からの情報に加え、緊急地震速報や避難情報、豪雨予測などが通知されます。 
えふえむ・エヌ・ワン (ラジオ)	災害時には通常のラジオ放送を停止し、市がFM電波を利用した緊急放送を行います。アプリを使えばスマホでも聞くことができます。 
防災行政無線 	市内 28 カ所にある屋外スピーカーを通して市内一斉で情報を伝達します。大雨や強風で聞き取りにくい場合は、 防災行政無線情報ダイヤル ☎ 246-1000 (要通話料) で聞くことができます。

問 避難情報や避難所などに関すること 環境安全課 ☎ 227-6051
ハザードマップに関すること 建設課 ☎ 227-6023